

村岡真治氏と考える

鹿児島県の放課後等デイサービスの未来 ～子どもの育ちを支える放課後支援の実践と地域連携～

講演会・シンポジウム:対面(100名)+ZOOM(200名)によるハイブリッド開催

放課後保障ってなんだろう？

子どもにとっての放課後とは、学校でもない、家庭でもない『第三の居場所』と表現され、『子どもは夕方こそ発達する』とも言われてきました。それって、一体どういうことなのでしょう？

子どもにとっての放課後を改めて問い直し、みなさんと一緒に学び合えたらと思います



講師 村岡 真治 氏

・東京都小平市ゆうやけ子どもクラブ
・障害のある子どもの放課後保障全国連絡会
代表理事

- ★子どもの行動には必ず理由や願いがある。
- ★「困った子」ではなく、「困っている子」として見る。
- ★支援者が子どもを変えようとするのではなく、まず子どもを理解する。
- ★放課後は訓練の時間ではなく、「安心して自分らしく過ごせる居場所」であることが大切。
- ★子どもは受け入れられた安心感の中で、自ら育っていく。

このような想いを大事にしながら約半世紀、障害のある子どもたちと放課後を共にしてきました。社会の変化と共に子どもたちを取り巻く放課後の世界も変化を見せています。子どもたちの願う放課後とは…ぜひ、一緒に語り合いましょう♪ご参加お待ちしております！

2026年9月20日(日) 9:30開場 10:00～16:00 (1部・2部制)

カイクス交流センター大研修室第3(かごしま県民交流センター 鹿児島市山下町14-5)

第1部 放課後保障実践について考える (10:00 ~ 12:30)

【講演・シンポジウム】

放課後活動って、こんなに魅力的！

実践の魅力と、子どもたちの放課後の姿を現場の視点から深めます

第2部 放課後を子どもの権利として考える (13:30 ~ 16:00)

【講演・シンポジウム】

放課後活動って、こんなにすごいぞ！

放課後保障を子どもの権利として捉え、地域連携と制度の課題を考えます

参加対象 :子どもの放課後に興味がある方は、どなたでも参加できます。

参加費 :1000円(資料代) 1日参加、第1部のみ・第2部のみ参加も可(参加費は同額)。

申込方法 :本チラシ裏面掲載のQRコードにて申し込みと参加費の振り込みをお願いします。

申込締切 : 9月10日(①QRコードにて参加申し込み ②参加費の振込み)

＜お問い合わせ＞ mail:yumenoki@muginome-fukushi.or.jp TEL:099-248-9392(学童支援ゆめの樹:山内)

主催:鹿児島県障害のある子どもの放課後保障連絡会(鹿児島放課後連)

後援:鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、(株)南日本新聞社

①参加申込みQRコードのご案内



9月10日締め切り

◎会場は座席に限りがありますので、お早めに申込みください(先着 100 名)

②参加費(資料代)振り込み先

■ゆうちょ銀行(ゆうちょ口座間)
記号：17860-2
番号：24213861
名義：カゴシマホウカゴレン

■他行からの振込み
銀行名：ゆうちょ銀行
店名：七八八(ナナハチハチ)
店番：788
種目：普通
口座番号：2421386
名義：カゴシマホウカゴレン

左記の申し込みQRコードより
参加申し込み後、上記振込み先に
参加費(資料代)を納入ください。



～2019年に公開された映画のリーフレット～

ゆうやけ子どもクラブとは？

ゆうやけ子どもクラブは 1978 年、放課後や夏休みの子どもの活動場所が欲しいという親たちの願いから誕生しました。

知的障害や発達障害、自閉症など、さまざまな障害のある小学生から高校生までの子どもたちがともに放課後の時間を過ごしています。

子どもたちは遊びや生活の時間を通して自らの内面に向きあい、スタッフの大人たちも、子どもたちを全身で受けとめ、共に育ち合う場所となっています。

～講師 村岡真治氏の著書～

『まるごと入門 障害児の人格を育てる放課後実践』
『揺れる心が自分をつくる』
『ゆうやけで輝く子どもたち』

全国放課後連(一般社団法人障害のある子の放課後保障全国連絡会)について

【主な活動】

- (1) 障害のある子どもの放課後保障全国連絡会の運営事業
- (2) 学齢期の成長発達への支援に関する研修事業
- (3) 障害児施策に関する調査及び研究事業
- (4) 障害児施策に関する関係機関への働きかけ・提言事業
- (5) 会員相互間の連携・情報の交換事業

1970 年代に障害のある子どもたちの放課後保障活動を行っていた事業所や保護者、研究者が集まり前身となる団体が活動を開始し、現在にいたります。「子ども理解」や「障害理解」を中心とした、実践についての講義や実践報告、制度に関する報告、各地の課題などの情報交換などを行っています。

こども家庭庁や文科省との定期的な懇談、国の政策策定への参画も行っています。

鹿児島放課後連(鹿児島県障害のある子どもの放課後保障連絡会)の仲間を募集しています！

鹿児島でも放課後保障に取り組んでいる事業所同士のネットワークを構築中です!!

定期的実践検討会、情勢や制度動向についての情報発信を全国のネットワークともつながりを持ちながら取り組んでいます。ぜひ一緒に学びあい、共に子どもたちの願いに応える放課後づくりについて語り合いましょう！入会お待ちしております！＊入会をご希望の際は、問い合わせ先 yumenoki@muginome-fukushi.or.jp へご連絡ください。

